

授業科目名	人間教育実践力開発演習 (2100303)		
時間割名	人間教育実践力開発演習 (42104)		
時間割担当	阿尾あすか		
実施期	通年	単位数	2 選択
曜日・時限	木・2		

授業の目標・概要

教員に求められる資質・能力を身につけるために必要なコミュニケーション力、企画力、行動力などの人間力を高めていくことの必要性を知る。特に中学校の教員に特化して、思春期の生徒を受けとめ導けるような人間力を身に付けることを目指す。アクティブラーニングや外部講師のワークショップなどによって、高度なコミュニケーションスキルやソーシャルスキルを身に付ける。また、現場経験者・現役教員との交流や授業参観、学校支援への参加などを通して、今日の学校現場が抱える課題についての理解を深める。

学習の到達目標

- 1) これからの教員に求められる高度なコミュニケーションスキル、ソーシャルスキルを身に付ける。
- 2) 中学生の心理や発達について理解する。
- 3) 今日の学校現場の抱える課題について情報を収集し、解析できる。
- 4) 学校現場等での実践的な経験を通じて学校教育に関する理解を深める。
- 5) 様々な学びから、自分なりの教育観、授業観を形成する。

授業方法・形式

グループワークなどを通してコミュニケーションスキル、ソーシャルスキルを身に付ける。また外部講師を呼んでのワークショップや講演で、中学生の心理や発達について理解する。学校現場でのボランティア活動や研究授業の参観にも参加し、実践的に学ぶ。

授業計画

【前期】

- 第1回 「人間教育実践力開発演習」の意義と目標
- 第2回 ソーシャルスキル
- 第3回 コミュニケーションスキル
- 第4回 コミュニケーションスキル
- 第5回 先輩教師に学ぶ
- 第6回 先輩教師に学ぶ
- 第7回 これまでの学びの振り返り・意見共有
- 第8回 学校支援ボランティアについての異学年意見交流会
- 第9回 ワークショップ 今日の学校現場の抱える課題について
- 第10回 ワークショップ 今日の学校現場の抱える課題について
- 第11回 これまでの学びの振り返り・意見共有
- 第12回 ソーシャルスキル : 学校現場でのふるまい・授業参観について
- 第13回 研究授業参観
- 第14回 研究授業参観
- 第15回 これまでの学びの振り返り・異学年意見交流会

【後期】

- 第1回 ガイダンス
- 第2～4回 現場から学ぶ地域協力校での実習 * 地域協力校の実態に応じた方法で実施する
- 第5回 これまでの学びの振り返り
- 第6回 これまでの学びの振り返り
- 第7回 学校支援ボランティアについての異学年交流会
- 第8回 研究授業
- 第9回 研究授業
- 第10回 これまでの学びの振り返り・意見共有
- 第11～13回 現場から学ぶ地域協力校での実習 * 地域協力校の実態に応じた方法で実施する
- 第14回 一年間全体の学びを振り返る
- 第15回 意見交流会：先輩の意見を聴く

成績評価の基準

振り返りの内容や発表、地域協力校での実習態度、課題等を総合的に評価する。

準備学習・復習及び授

- 1) 普段の行動からソーシャルスキル、コミュニケーションスキルを高めるよう努めること。
- 2) 地域協力校は学生の研修のためにあるのではなく、あくまでも生徒の学びの支援に行っていることを意識して活動すること。
- 3) 実習や研究授業の参観のあとは、自分の気づきや課題を専用のノートに書き留めて振り返る習慣をつけること。

履修上のアドバイス及

本科目は、「人間力」を中核とした各自の適性や能力を見つめる有益な学びの場となります。教職への志望をより強くすることや、自身の将来設計を見極める機会にもなるでしょう。

教材・教科書

必要に応じて講義中に指示する。

参考書

必要に応じて講義中に指示する。